

魅力ある「まちなみづくり」支援事業

1 事業目的

魅力あるまちなみづくりに取り組む市町を支援することで、魅力ある景観等、デザイン性のある都市空間の形成を推進し、本県における集客・交流の促進など地域の賑わいの創出を図る。

2 事業概要

持続可能な魅力あるまちなみづくりを行うためには、地域で理念（コンセプト）を共有し、それに基づいたまちなみづくりに住民が参画して取り組む必要がある。したがって県は市町に対して、このコンセプトの策定に関するワークショップやコンペ委員会、アドバイザー派遣等の支援を行う。

3 支援内容

メニュー		内容
モデル地区の支援	ワークショップ運営補助 ・アドバイザー派遣 ・ワークショップ運営委託	ワークショップ※2（ワークショップ委託・アドバイザー派遣）に係る経費に補助金の交付を受けることができる。（補助率1/2）
	コンペ委員会（※1）	魅力向上に資するデザインを取り入れるために実施されるデザインコンペ等の審査を行う場合、県の委員会を利用することができる。
他地域へ情報提供	官民連携によるデザイン性の高いまちなみづくり事例収集	官と民との連携（役割分担）により、デザイン性が高い魅力のある状態が持続している地区の事例を県が収集し、他地域へ提供する。
	県市町勉強会を通じた情報提供	市町職員の、まちなみづくりに関するコーディネータ力の向上や、持続可能なまちなみづくりの仕組構築に向けた勉強会を県が実施する。
	県HPによる情報発信	モデル地区の取組等を県のHPに掲載することにより他地域へ情報提供を行う。

※1 デザインコンペ等に係る費用は含まない（会場設営費・表彰作品への賞金等は市町負担）

※2 住民等が参加してまちなみづくりルール策定等のまちなみづくりの取組

4 事業効果

- デザイン性のある都市空間の形成による魅力あるまちなみづくり
 - ・デザインコンペ等の開催により、多様な視点でまちなみづくりのアイデアを得られ、地域の気づかない魅力の発見
 - ・モデル地区内のまちなみの方向性の統一（意匠・景観など）
- 魅力・賑わいを持続させる体制の構築
 - ・多様な主体と連携し、住民と築くまちづくり体制の確立
 - ・地域の担い手育成やまちなみづくりルールなどによるまちなみづくりの継承

5 モデル地区の概要

採択年度	地区名	市町名	概要
平成26年度	宮島口地区	廿日市市	世界に誇る宮島の玄関口として宮島への誘いを感じさせる景観を形成し新たに地域全体の回遊性を高め、世界の人々を迎えるにふさわしいまちづくりを行っていく。
	街道東城路周辺地区	庄原市	歴史的な地域資源が数多く存在している風情のある景観を活かし、コンセプトやルールを策定してまちなみの保存と新たな魅力ある空間形成を行い、一体的・持続的な取り組みで地区全体の活性化を図る。
平成27年度	未定		1地区選定
平成28年度	未定		1地区選定